氏名	笹尾久美子	部署	作業療法学科	職名	講師		
研究分野	身体機能作業療法学·義肢装具学						
学位	修士						
'ラ'   不不	98年東京都立保健科学大学保健科学部作業療法学科卒 06年筑波大学大学院教育研究科カウンセリング専攻リハビリテーションコース						
五人 沫木	2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部助手 2008年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教 2014年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師						
所属学会(役職)	日本作業療法士協会•日本	x義肢装具学会		_			

## 【2015年度実績】

【2015年度実績】									
1. 有	1. 研究業績								
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所,全ページ数 (2)雑誌名,巻(号),開始-終了 ページ (3)学会名,開催都市	(1)(2)著者, 編者名 (3)発表者(発表者は〇印)	発行・発表年月				
(1)	著作								
1	該当なし								
(2)									
1	市町村単位の既存統計資料を活用した地域特性の把握—地域診断に備えて—	共著	厚生の指標.62(7).33- 39.2015.	安藤実里, 嶋田雅子, 若林チヒロ, 新村洋美, 笹尾久美子, 加藤朋子, 島田美喜, 尾島俊之, 柳川洋	2015.7				
(3)	学会発表								
1	該当なし								
(4)	- その他								
1	該当なし								
2. 竞	2. 競争的資金等の研究								
	競争的資金等の名称		研究名, 研究代表者•研究分担	者の別	研究期間				
1	文部科学省·日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 C)		体内力源型能動義手使用者の基礎的な義手操 作技能を評価する指標の開発(研究代表者) 2014.4~2017.3						
3. 孝	<b>教育業績</b>								
	講義・演習・実習・論文指導等の名称期間		概要(教育内容・方法等において工夫した点)						
(1)									
1	義肢·装具学	2015.4~2015.8	3年生を対象として「義手の概要,分類,仕組み,義肢・装具の公的給付」について講義を行った.						
2	義肢·装具学実習	2015.4~2015.8	3年生を対象にして、義手の構造、操作方法、作業療法との結びつきについて講義および実習形式にて実施した.						
(2)	演習								
1	該当なし								
(3)									
1	ヒューマンケア体験実習	2015.4~2015.10	1年次生を対象として、科目責任者として担当グループ教員へのオリエンテーションや補佐、全体運営に携わった。						
2	臨地実習 Ⅱ −1	2015.4~2015.8	身体機能作業療法学実習の知識・技術及び「臨地実習 I 」で得た知識や技術を学外実習で応用し、臨地実習指導者の指導・監督のもとで問題解決の基本を学ぶために、4年次前期に身体機能領域の医療機関において7週間の実習を行う、実習期間中の担当学生の指導及び補佐、セミナー運営に携わった。						
3	臨地実習Ⅱ−2	2015.4~2015.8	精神機能作業療法学実習の知識・技術及び「臨地実習 I -2」で得た知識や技術を学外実習で応用し、臨地実習指導者の指導・監督のもとで問題解決の基本を学ぶために、4年次前期に精神機能領域を中心に7週間の実習を行う、実習期間中の担当学生の指導及び補佐、セミナー運営に携わった。						
4	臨地実習 I −1	2016.2~2016.3	学生がこれまでに学んだ。 技術を臨地実習指導者の を理解するために利点・提 機能領域の医療機関によ 担当学生の指導及び補佐	)指導・監督のもとで実 引題点を把握するため2 らいて3週間の実習を行	際に体験し,対象者 2年次生後期に身体				

(4)	4)論文指導						
1	学部生卒業論文	2015.4~2015.3	主指導4名(4年生1名, 3年生3名)				
2							
3							
(5)	その他						
1	独協埼玉中学総合学習(演習)協力	2015.6.23	対象学生に対して車いすの基本的構造,種類について説明した.				
2							
3							
4. 7	社会貢献活動						
(1)	(1)講演会, 研修会等の講師						
	講演会, 研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月			
1	該当なし						
(2)	(2)国, 自治体, 財団法人等における委員等						
	国, 自治体, 財団法人等の名称	委員等の名称					
1	品川区立心身障害者福祉会館	非常勤作業療法士	=		2015.4~2016.3		
(3)	(3)ジャーナリズムでの発言						
	メディア等の名称	内容			年月		
1	該当なし						
5. 5	5. 学内運営(委員会委員)						
1	1 入試実施部会 委員						
6.	6. 受賞(研究, 教育, 社会貢献活動に関するもの)						
	受賞名			主催	受賞年月		
1	1 該当なし						
7. 5	7. 特許の保有状況						
	特許名			特許番号	登録年月		
1	1 該当なし						
8. !	8. 特記事項						
	該当なし						